

我孫子市消費者の会

# お知らせ

2016年7月20日 第42期 No. 4-480

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

<http://www.abikoshi-syohisyanokai.net/wp/>

## 節水のお願い

九州地方は地震の後の大雨の連続で危ぶまれています。関東は、14日からかなりの雨が降りましたが、北部のダムは潤ったのでしょうか。10%の節水のお願いを解かれてはいません。我孫子は湖北台の井戸を利用することができるので、利根川水系が30%節水になるまでは大丈夫とのことです。でも、これからの夏、各家庭で節水を心がけていただくことが大切です。

## 東北を忘れない旅 NO.4 日程

消費者の会の事業ではありませんが、今年で4回目になる「東北を忘れない旅」の計画がはっきりしてきました。大まかな予定を記します。是非多くの方のご参加をお願いします。

期日 8月29日(月) 30日(火)

集合 午前7時50分(出発8時) ふれあい広場

行程 1日目 磐梯高原を通過して会津へ。  
会津電力でお話を聞く。  
東山グランドホテル宿泊。  
(0242-38-3926)

2日目 相馬市「NPO野馬土」で昼食。  
お話を聞く。

国道6号を通過して原発を考える。

\*会津電力は大和川酒蔵、北方風土館を作った人が、電力会社を興し、太陽光発電、バイオマス発電等に力を入れているところです。野馬土は、いち早く放射能測定器等で、食べ物の安全を確認してきたところです。

ざっとこのような計画で、アイヤマ観光のバスで行きます。

費用は30人で、25,000円程度。少な

いと各自の負担が増えます。\*希望者は和田(7183-1434)へ7月末までにお申込ください。

## 8月定例会はお休み

8月定例会はお休みです。

## 9月定例会

9月5日(月) 13:30~16:00

消費生活の安定及び向上に向けた県民提案事業についてその他

## 高齢社会への対応を探る会イベント

「ひとりになっても、安心して暮らせる我孫子に~地域包括ケアの充実を」

10月8日(土) 13:30~16:00

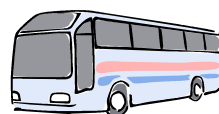
ふれあいホール(けやきプラザ2F)

第1部 我孫子の地域包括ケアを考える

第2部 講演「人生100年!ひとりになっても、最期まで自分らしく生きるには」

講師 樋口恵子さん

詳細は9月号のお知らせで。



## バス見学会の報告

7月5日、恋する豚研究所とクラインガルテン栗源へ26名で行きました。

いただいたパンフレットの冒頭に、「食材を育てる人と、食す人が、きちんと向き合う」とありました。広い芝生の先に、赤い屋根のすてきなデザインの建物があり、まずびっくりした人が多かったと思います。食事の後、お話を伺いました。

「豚を育てる人」は他の場所にある「(有)アリタホックサイエンス(在田農場)」というところ

ろ。ここは病気を持ち込まないように、外部の人は行けません。エサはサンドウィッチを作るときに廃棄されるパンの耳が主。横浜のパン屋さんと契約をし、それを乳酸菌や麹菌で発酵させた独自のものを使用。ハム類もこの豚だけで作っています。ふん尿は堆肥にして田んぼに返すなど環境に優しい農業を実践しています。

「加工する人」は社会福祉法人福祉楽団・栗源協働支援センター。高齢者も含め、何らかの障害を持った方がハム作りや食堂、建物の維持作業に働いています。

一般の福祉作業所は手内職のようなところが多いので、月給は1万円強。「せめて10万円の月給を出したい。そのために工夫を重ねているが、今、7万3千円位」と常務理事の飯田大輔さん(37歳)。お話を聞いていた我が会員も福祉の現場を知っている人が多いので、驚きと称賛の様子でした。

作業を徹底的に分析し、手順を書き、ファイルにする。それを見ながら作業すれば、誰でも同じ仕事が出来ると。実際に建物の手すりを拭いていた人たちは丁寧に作業していました。

ハム・ソーセージ等は、亜硝酸塩以外は添加物なし。塩は千葉県産の海水塩。豚肉はすべて在田農場の豚。

「販売する人」は株恋する豚研究所です。

大手のデパートやスーパー等と販売交渉をするには、株式会社を名乗った方が相手にされやすいと感じたからと。少しずつ扱ってくれるところも増えてきたそうです。後はネット販売。

理解者を増やす目的で映像2編を作ったが、今、公にしているのは在田農場のものとの事で、6分くらいの映像を見せてもらいました。説明は無く、緑の多い風景と豚の生態が交互に出てきます。豚を愛している人が作った映像と思いました。(今インターネットで恋する豚研究所を引くと、「ハム編」も見られるようになっていきます)

「昼食」しゃぶしゃぶ定食1,280円。ロース肉とバラ肉が半分ずつ。ほうれんそうと水菜。

それを土鍋で自分で調理しながら、大根おろしと「千葉の醤油とゆずとレモンのぽん酢」でいただきました。豚独特のにおいをほとんど感じないしゃぶしゃぶで、一同満足しました。

一般のお客も多く、私たちがした後、待っている方が数組ありました。既にかなり有名になっているのだと思いました。

飯田さんが大学生の頃ご両親が相次いで亡くなられ、一族でじゃんけんをして、後を継ぐ人を決めたそうですが、飯田さんの猛勉強とセンスがここまでの事業に発展されたことに、深く感銘を受けました。社会福祉法人は、埼玉県を含め、6ヶ所の運営に関わっています。パンフレット等のデザインもとても良いものでした。

最後に「柏の高島屋が、まだ入れてくれないので、皆さんは高島屋で{恋する豚研究所のハムが欲しいんだけど}と一言してくださいませんか」と。私たちは信州ハムを地域の商店に置いてもらいたいと、声かけ運動をしたことを思い出し、「それは私たちの得意とするところ」と大笑いして、お礼を言ってバスに乗りました。

ネットを使用される方は、是非ご覧ください。

クラインガルテン栗源は、香取市の農政課のご案内をいただきました。1区画310平方メートルに年間40万円の使用料、年額2万7千円ほどの共益費・水道・電気代が必要です。建物は8畳ほどのリビングと台所、風呂つき。地元の農家の方の指導もある「畑つき別荘」ともいうもの。芝生の庭も。継続して5年は使えます。現在20戸全部が使用中、7戸が待ちの状態です。ほとんどが毎週来て作業をしていらっしゃるということで、畑はそれぞれ見事に作ってありました。

我孫子は空き家が多く、高齢化でそろそろ耕作放棄地が心配されています。参考にして、企画してくれないかな?と思いました。

～ ～ ～ ～ ～ ～

これからが暑さ本番です。熱中症にならないよう気をつけてください!!